

国連加盟50周年記念イベント

「国際協力と防災活動における人材支援セミナー」の概要

日本の国連加盟50周年を記念して、国連機関、国際機関が集積している神戸の特性を最大限活用した2日間のリレーセミナーを、国連デー事業として開催する。

初日は、わが国の将来を背負う若者やその保護者を主な対象として「国際貢献のあり方」や「国際貢献の重要性・必要性」等について普及啓発するとともに、「国際貢献の実態」や「方法論」について説明する公開フォーラムを開催する。

また、第2日は、国内外の防災専門家を対象に、最近の海外の大規模災害での現場の状況も紹介しつつ、わが国の防災対策の歴史と今後のあり方に関して、「早期警報（観測）」と「防災施設・体制の整備」の両面から、優れた災害文化を発信する国際シンポジウムを開催する。

なお、2日目のシンポの内容に関しては、日・英で翻訳し、インターネットや製本により国内外に発信する。

記

- 1 日 時 2006年12月17日（日）、18日（月）
- 2 場 所 JICA兵庫国際センター 「ブリーフィング・ルーム」
- 3 参加対象（両日とも150名程度）
 - （17日）国際貢献に興味を持つ中学生、高校、大学生、大学院生と、その保護者及び関係者等
 - （18日）アジア地域における各国の緊急対応本部代表者、地域団体、地方公共団体の代表者、国連機関、国際・地域機関、NGO等の代表者、国際赤十字社・赤新月社連盟及び関連機関の代表者、その他の防災関係機関・関係者
- 4 主 催
 - 日本国際連合協会兵庫県本部
 - 財団法人 兵庫県国際交流協会
 - 国際連合人道問題調整事務所（OCHA）神戸
 - 国際連合地域開発センター防災計画（UNCRD）兵庫事務所
 - 世界保健機関WHO健康開発総合研究センター（WHO神戸センター）
 - JICA兵庫国際センター
 - 兵庫県
- 5 後 援 国土交通省
- 6 協 力 国際防災・人道支援協議会、アジア防災センター（ADRC）、IRP（国際防災復興協力機構）、大阪大学大学院人道科学研究科ボランティア人間科学講座、（財）中内力コンベンション振興財団
- 7 ポスター展示等 国連機関、国際機関、JICA、NGO 等

※ 国連デーとは

日本の国連加盟50周年を記念して、東京、横浜、名古屋、神戸、福岡等、国連機関の集積した地域で地域の特色を活かしたシンポジウム等の事業を実施

(参考) スケジュール (予定)

12月17日(日)

時 間	適 要
12時30分	受 付
13時00分	(第1部) 開会 地元歓迎挨拶 武田政義 兵庫県出納長
13時15分	基調講演： 「10月25日国連大学主催-国連加盟50周年記念イベントの報告及び 国際協力のあり方 ～世界の人々のために～」 池上清子 国連人口基金（UNFPA）東京事務所所長
14時00分	日本国際連合協会兵庫県本部主催「国際理解・国際協力のための全国中学生作文 コンテスト及び高校生の主張コンクール」兵庫県大会表彰式及び最優秀作品発表
14時50分	まとめ (第1部終了)
15時10分	(第2部) 開会 最近の大規模災害について報告：プジ・プジオノOCHA神戸代表 「フィリピン-レイテ島大規模地滑り・ インドネシア-ジャバ中部地震災害における国際協力の現状」
15時40分	「事例発表：国際協力のあり方～様々な立場からのアプローチ～」 コーディネーター：プジ・プジオノ OCHA神戸代表
15時45分	◆国連機関のアプローチ
16時00分	岩尾総一郎 WHO神戸センター所長
16時15分	安藤 尚一 UNCRD所長
	アニル・シンハ IRP (UNDP) 職員
16時30分	◆ODAによるアプローチ
	飯田 次郎 JICA兵庫国際センター業務チーム長
16時45分	◆学校教育(学生)を中核としたアプローチ
	舞子高校学生、諏訪舞子高校教諭
17時00分	◆NGOのアプローチ
	中村安秀ジャパン・プラットフォーム副代表理事(大阪大学大学院教授)
17時15分	コメント 「人道支援活動における国連人口基金の新たな取り組み」 池上 清子 UNFPA東京事務所所長
17時30分	”日本からの発信”～「地球地図」～ 丸山 弘通 地球地図国際運営委員会事務局長 国土交通省国土地理院地理調査部長
17時40分	意見交換
17時55分	まとめ
18時00分	閉 会

12月18日(月)

時間	適 要
8時30分	受付
9時00分	(第3部) 開会地元歓迎挨拶 東田 雅俊 兵庫県防災監
9時10分	基調講演「わが国の火山観測体制の整備と防災対策」 横田 崇 気象庁地震火山部火山課長
10時10分	最近の大規模災害と取り組みの概説 プジ・プジオノ OCHA神戸代表
11時00分	コーヒーブレイク
11時10分	事例発表「最近の海外での大規模災害とその対応」
11時25分	フィリピンにおける大規模災害(地滑り、火山、台風) アンソニー・R・ゴレス フィリピン国防省災害対策本部次長
11時40分	タイにおける津波災害 ポンロプ・シンハセニー タイ国立防災災害予防アカデミー所長
	インドネシア・ジャバ島中部地震、ムラピ山災害 ブディ・A・アディプトロ インドネシア災害調査委員会事務局長
昼 食	
13時30分	特別講演「わが国の防災体制の整備と今後のあり方」 布村 明彦 近畿地方整備局長
14時30分	講演 「わが国の危機管理体制の整備」 中辻 剛 内閣官房(安全保障・危機管理担当)
コーヒーブレイク	
15時45分	講演 「今後のリスクマネージメントのあり方」 矢代 晴実 東京海上日動RC(株) 開発グループリーダー
16時15分	「地球地図」ー防災への取り組み 坂部 真一 国土交通省国土地理院環境地理情報企画官
16時35分	討議・パネルディスカッション 「今後の国際防災協力のあり方について」 司会進行：小山達也 兵庫県防災企画局 パネラー：プジオノ OCHA神戸代表 安藤 UNCRD所長 中辻 内閣官房(安全保障・危機管理担当) 坂部 国土地理院環境地理情報企画官 平澤 人と防災未来センター事業課長 矢代 東京海上日動リスクマネージメント(株) フィリピン防災対策責任者 タイ防災対策責任者 インドネシア防災対策責任者 等
17時45分	まとめ